

(全体進行：教頭1)

1 校長挨拶

2 校内参観（PTA授業参観の様子を参観）

3 協議・交流 <(2)以降は運営協議会委員の意見を中心に記録>

(1)学校からの伝達内容（学校職員より）

- ①令和5年度 教育目標・学校経営の構想等について（校長）
- ②現在の子どもたちの姿について（生徒指導主事）
- ③年間の行事予定、カリキュラムについて（教務主任）
- ④新型コロナウイルスに関わるその後、歯科指導などについて（教頭2）
- ⑤PTA活動について（教頭1）

(2)運営協議会委員より感想やご意見（進行：運営協議会長）

①教育活動全般について

- ・御嵩小学校としての人員が少ない中で、工夫して取り組んでいる。
- ・入学する園児に小学生の姿、卒業する小6に中学生の姿を見せて、子が先を見通す力を養いたい。
- ・新1年生が、落ち着いて学習に取り組んでいた。昨年度、4学級か3学級か心配されたが、4学級が実現して本当によかった。

②学習(授業参観)の様子について

- ・2年前は、コロナ禍のためPTAとして十分な体験活動をさせることができなかった。授業参観も動画配信だった。今日は子どもに笑顔があつてよかった。それを参観する親にも笑顔があつてよかった。
- ・父親の参観者も多く、よいことだ。
- ・子ども達がマスクを外すことができるとよいが…、難しいのだと思う。先生達がマスクを外して、表情を見ることができてよかった。
- ・園の職員は、入学後の様子が気になっている。今日は、久しぶりに入学後の様子を知ることができた。7月7日(金)の御嵩小校区幼保小交流会を楽しみにしている。園もトラブルはあるが、御嵩小と同様に子の成長のチャンスと捉えて指導している。子が考える力を身に付け、思ったことを言える子に育てて欲しいと願っている。

③通学の様子について

- ・連れ去り防止教室で学習しているはずなのに、一人で走って帰ってってしまう児童がいる。
- ・朝の時間帯は、通学路への自動車の進入に制限があるが、下校時はないので高学年がリードして欲しい。
- ・1～3年生が、下校時に用水路や川で遊ぶ(道草をしている)児童がいて心配している。見守り隊が見ているが、隊も目が届かないことがある。学校でもっと見てほしい。

⇒担任をする生徒指導主事が、随行して下校指導をしているが、全ての様子を観察するには、人手が足りていない。

④その他

- ・少年の主張大会で、堂々と発表する子どもの姿に感動した。
- ・高校を卒業後、子どもたちが御嵩町を出てしまうことが気がかりだ。地域学校協働活動を活発化していきたい。また、公民館活動も見直し、子どもと地域との関わりを増やしていきたい。
- ・ランドセルの重さが気になる。(授業を参観して知ったのだが)タブレットPCにデジタル教科書が入っているなら、タブレットPCだけをランドセルに入れて持ち帰ればよいのではないか。

⇒予算的な課題があり、全教科・全学年にデジタル教科書が導入されている訳ではない。児童が下校後、学校の保管庫でタブレットPCを充電して、昼間の授業で使用している。また、タブレットPCは、授業中の使用(教師の見届け)を前提としたセキュリティー設定となっている。長時間使用による視力低下を心配する声もある。毎日持ち帰り、教科書として活用するためには、「デジタル教科書導入に関わる予算的な課題」「ご家庭での確実な充電」「セキュリティー設定の変更」「視力低下への心配払拭」などが必要となり、実施することは難しい。

4 校長よりお礼の言葉